

● 第29回多摩市自治推進委員会

平成21年1月14日 18:30~21:00

多摩市役所 特別会議室

出席者： 檜垣正巳委員長 江尻京子副委員長 伊藤雅子委員 大木貞嗣委員 白鳥光洋委員

事務局： 企画政策部長 企画課長 企画調整担当主査 企画課主任

審議

・市民参画白書について

今後の予定

・第30回2月5日(木) 18:30~

委員 市民参画白書のまとめをしたい。白書の37ページ、「応募団体の意見」のところ「・・・補助金の性格からして、応募団体が自発的に行う事業を支援するものであり、・・・」の「補助金の性格」の前に、「委員会としては」を追加して欲しい。また、同じところで触れている「公開プレゼンテーション」と「補助金以外のサポート」について担当の委員に調べていただきたい。

概ねこれで確定ということで良いか。細かいことなど、気のついたことがあれば、個別に事務局へ言っていただきたい。

事務局 修正、追加等の指示は、来週の末ぐらいまでに欲しい。

委員 白書は、印刷をしてしかるべきところに配って欲しい。

事務局 白書は完成ということで市長に渡す段取りをとるが。

委員 市長に渡した後、関係者に配る。第一期の自治推進委員会のメンバーにも渡して欲しい。

事務局 何らかの説明を付して関係者に送りたい。

委員 何部ぐらい刷るか。

事務局 配布先による。

委員 記者クラブにも配って欲しい。

委員 市長に白書を渡すところを写真に撮って、広報に載せていただきたい。また、市長と委員長とで対談していただきたい。

委員 白書を市長に渡す際に皆さんと懇談をすることになると思う。

委員 議会へは。

事務局 市長に出した後、各会派にも白書を配布する。

事務局 通常概要版をつくるが白書はどうか。行政資料室に置いて公開するが。

委員 これを概要版にするのは難しい。

委員 白書の目次の字が太字になっていたり、斜めになっていたりしているが。

委員 括弧の文字は斜め書きになっている。

委員 統一したほうが良い。

事務局 数字はゴシックにして、文字は明朝体ということで良いか。

委員 それで良い。また、「さいごに」は「むすびに」に修正して欲しい。

事務局 「はじめに」のあとの委員の名前の列記はどうか。

委員 多摩市自治推進委員会だけで良いのでは。ひとりひとりの名前はいらない。名前は「むすびに」の後ろに付ければ良いと思う。

委員 白書日付は、平成21年1月とするか

事務局 市長に渡すのは2月になる。

委員 では平成21年2月とする。

委員 3ページのグラフの出典等がずれている。

事務局 白書を読みやすくするため文字を大きくしたことによるずれだと思う。修正する。

委員 皆さんご苦労さまでした。ずいぶん長い時間がかかった。これでひとくぎりとする。これからは、今後どうするかも含めて議論していただきたい。第2期の多摩市自治推進委員会ももう何回もない。2月5日を含めて2回3回しかない。

委員 第1期の人と懇談会をやり、共通認識をもって次の人に渡す話し合いの場が持てれば良いのだが。

事務局 過去の事例を申し上げると1期目では2期目のために申し送りの文書を出した。

委員 1期目の人たちにこういうものが出来ましたという報告は必要だと思うが、話し合いまでは必要ないと思う。懇談会は、多摩市自治推進委員会としてではなく、有志でやるほうが良い。いろいろ関心を持っている人たちと話し合いをしたい。どういう段取りでやれば良いか。

委員 自治推進委員会として正規に意見交換するのはいかがと思う。自由な場で意見交換したほうが良いと思う。

委員 自治推進委員会にどういう期待をしているか知ることも必要。次の人にアドバイスする上でも少し外に意見を求めることも必要だ。自治基本条例、自治推進委員会や市に対してどういう気持ちを持っているのか、意見交換や本当は懇談が良いがそういう機会があれば。そういう広がりを持つのも自治推進委員会の役割だと思う。顔のつながりができるぐらいの役割ができればと思う。

委員 市が主催するわけではないので、任意に選ぶことも可能だと思う。

委員 2月の懇談会の候補日は、22日23日24日とする。先方も5、6人ぐらいが良い。自治推進委員会のメンバーも5人だから。事務局も合わせて15、6人ぐらいの広さで交通の便の良い会場を。

事務局 ヴィータ、ベルブ等、駅近くのなるべく交通の便の良いところを探す。

委員 行政評価の意見は次回にまとめ、白書は印刷したものを市長に渡す。

第3期に引き継ぐことをまとめたい。次の人たちに押し付けるわけではないので、第2期の意見をまとめたら良いと思う。感想、考え方、ご意見、提案、次回以降議論してまとめていきたい。次回以降の日程は、2月5日に市長に提出、2月の23日の週に外部の人に会ってその結果をまとめることとする。

事務局 次期の自治推進委員会の市民委員を公募し、選出しなければならない。このため、自治推進委員会からご意見をいただきたい。

委員 論文は原稿用紙何枚程度か。

事務局 800字程度。

委員 「市民と行政の協力について」で良いのでは。

委員 市民と行政で協力できそうなことを書く感じ。事例を書いてもらう。

委員 もっと漠然としたもので良い。協働を押し付けるのではなく協力で。

事務局 「市民と行政がともにできること」とか。

委員 という程度でいいのでは。

委員 協働という言葉在市として使いたいのか。

事務局　　そういうわけでない。

委　　員　事務局の案は、市民と行政が協力できること。地域社会の課題を見つけてそのことについて行政と協力できることという趣旨。

委　　員　事務局のテーマでは、具体的な課題を出さなければならないが、800字程度では書けないと思う。

事務局　　今日いただいた意見をもとに再度検討したい。

委　　員　本日はこれまでとする。お疲れ様でした。